



平和を尋ね求め、追い求めよ

校長 夏見隆晴

今回の「平和を尋ね求め、追い求めよ」は、旧約聖書の詩篇34章15節からの引用です。わたしたちの学校では、6月を「平和月」と称して平和について学び、また、「魂魄の塔」などへの「平和巡礼」を通して、平和の実現を祈願しております。6月の始業前に唱える「朝の祈り」は、「神よ、わたしを あなたの平和のために用いてください」で始まるアシジの聖フランシスコの作と伝えられる「平和の祈り」を用いております。

「平和」に対立するのは「戦争」ということになるのですが、聖書は旧約の時代から戦争につきものの殺害をきびしく戒め、平和をたたえています。イエスご自身も具体的な戦争について言及はしていないのですが、「剣をさやに納めなさい。剣を取る者は皆、剣で滅びる」と諭しておられます。イエスの時代には武器を代表する言葉は「剣」でしたが、今の時代の武器は様変わりして、一度に大量の命を奪うものとなってしまいました。

わたしたちの学校がある場所は、沖縄の中でも地上戦のもっとも激しかったところであり、当時の若者たちは「学校に行きたくらい」という、今なら当然の権利とみなされている権利も、奪われたままの過酷な青春の日々を送らざるを得なかったのです。今の日本はあまりにも「平和」に慣れすぎてしまいました。今、日本で誰が「平和」を真剣に「尋ね求め」「追い求め」なければならないものと感じているのでしょうか。

地球規模で考えれば、今も祖国が戦争状態で学校に通えない生徒たちもたくさんいます。中には大人たちがやっている戦争の犠牲で、一日も学校生活を経験することなく短い人生を終えてしまう子供たちさえ多くいるのです。そのような世界情勢に対して、わたしたちは真剣に立ち向かっているのでしょうか。わたしたちの唱える「平和の祈り」には、心がこもっているのでしょうか。平和を追い求めることを子供に教えたことがありますか。

冒頭の引用句は「悪を避け、善を行い、平和を尋ね求め、追い求めよ」となっています。平和は尋ね求め、追い求めなければ手に入らないものであると聖書は教えると同時に、平和の実現のための手段をも教えてくれているのです。それは「悪を避け、善を行う」ことによって、個人間の平和は多くの場合手に入るものであるということでしょう。これは国家間の平和であっても、原理は同じことであると考えてもよいのです。

旧約聖書の言語はヘブライ語ですが、平和のことを「シャローム」と言います。このシャロームをイエスは「平安」の意味で多く用いています。「心の平安」とは、罪を犯して道を失ったものが、神との和解によって再び得ることのできた魂の平安ということです。戦争が人間の心の中から生じるものであるとすれば、戦争の回避も一人ひとりの人間の心の中に、確固たる「平安」を呼び起こすことこそが、最善の方法なのではないでしょうか。

平和月を考える

天久 美穂子

「過去に目を閉じる者は現在に対しても盲目である」
慰霊の日特集の新聞に掲載されていたドイツの元大統領の言葉です。今年で沖縄戦の終結から69年目を迎え、戦争について語れる方たちも少なくなり、戦後生まれの人々が多くなる中、戦争の記憶が風化してしまうことが懸念されています。

本校においては、平和月である6月は、「毎朝の平和の祈りと聖歌」、「平和ミサ」、「平和巡礼」、「戦跡巡り」など平和に関して考える機会が多く設けられています。特に6月23日の慰霊の日の平和巡礼と戦跡巡りは、生徒達が校外に出掛けて行き学び、平和について考えることができる貴重な日となっています。

多くの尊い命が失われた沖縄戦から69年もの年月が経ちましたが、未だに世界中で戦争や紛争が繰り返されています。多くの人々が苦しんでいる現実に憤りを覚えることも多く、その気持ちは生徒達も同じようで、世界情勢について、質問を受けたり、意見を求められることもあります。私自身が授業を通して、生徒達に伝えているのは、人間はこれまで多くのいさかい・争いを繰り返してきたが、過去に目を閉じることなく、学び反省し、二度と同じ間違いを繰り返さないように、私たちは歴史などの過去の出来事を学ぶのだということ。重ねて、現在に目を背けることなく、自らの利益のみを考えるのではなく、争い事のない世界をつくっていくためには、これから何を成すべきかを自分のことばで表現し行動できるようになって欲しいと考えています。

私たちの世代に平和な世界の構築が成し得ないのであれば、この仕事を次に受け継いでいくのは生徒達の世代になります。一人ひとりが、自分なりの「平和」とは何かを心に刻み、先の世代に伝えていけるよう、これからも共に学んでゆきたいと思います。



7・8月の予定



日・曜日	行事計画
7 / 1日(火)	第2回定期試験1週間前 全ての活動停止
2日(水)	職員会議 完全下校16:30
8日(火)	第2回定期試験 ~11日(金)
12日(土)	総合 オープンスクール(PUP) 数検 13時半開始
14日(月)	答案返却
16日(水)	職員会議 完全下校16:30
18日(金)	総合1年~3年 総合学力記 6年 総合学力記 4・5年
19日(土)	生徒集会 大清掃 学級指導 Make A Wish 街頭募金活動
21日(月)	夏期講座 ~25日(金) 海の日
22日(火)	夏休み勉強会(中学生)~31日(木)
28日(月)	夏期講座 ~8月1日(金)
8 / 4日(月)	夏期講座 ~8月8日(金)
11日(月)	夏期講座 ~8月15日(金)
16日(土)	河合全統M 6年生希望者模試
27日(水)	河合全統記述 4年~6年生希望者模試
28日(木)	Benesse 基礎小論・小論 6年生希望者模試

9月1日(月)生徒集会 08時05分開始

夏期講座

今年度も下記の日程で、夏期講座を開始します。

- 夏期講座 7月21日(月)~25日(金)
 7月28日(月)~8月1日(金)
 8月4日(月)~8月8日(金)
 8月11日(月)~8月15日(金)

夏期講座の期間中はお弁当販売はありません。各自で用意してください。

模擬試験

- 河合全統マーク模試 6年生希望者 8月16日(土)
 河合全統記述模試 4年~6年生希望者 8月27日(水)
 Benesse 基礎小論・小論 6年生希望者 8月28日(木)



今年も7月19日(土)午後15時~17時までの2時間、パレット久茂地前広場及び交差点歩道付近において街頭募金活動を行います。難病と闘う子ども達のために、みなさんの力を貸してください。宜しくお願いします。

平成26年度沖縄県高等学校総合体育大会



総合開会式入場行進の様：沖縄県総合運動公園陸上競技場にて5/30撮影

《大会結果》

競技	種目	結果	氏名
陸上	走り高跳び	9位	玉城大志
	砲丸投げ	8位	乾華子
ヨット	男子シーホッパー級SR	2位	林秀光
水泳	男子自由形100M	2位	二俣竣亮
	男子自由形50M	3位	

二俣くん、林くんの2名は全九州総合体育大会へ出場！なお林くんは国体選手に選ばれました。

平成26年度中頭地区中学校総合体育大会

競技	種目	結果	氏名
器械体操	ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒	4位	中田海斗



野球部への応援の様：コザしんきんスタジアムにて6/6撮影

中田くんは、沖縄県体操競技大会への出場が決まっています。またバスケットボール男子、野球、バドミントン女子も全力を尽くし頑張りました。